

# 氷見市議会企画総務委員会会議録

令和2年9月11日（金）  
氷見市庁舎議事堂委員会室  
開会 午前10時00分  
休憩 午前11時45分

- 1 案 件 令和2年9月定例会において企画総務委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名  
小清水委員長、稲積副委員長、越田委員、荻野委員、澤田委員、嶋田委員
- 3 委員外議員 積良副議長
- 4 職務のため出席した事務局職員 串田事務局長、舛田事務局次長
- 5 説明のため出席した者の職、氏名  
林市長、篠田副市長、京田企画政策部長、戸田企画政策部参事（地域振興課長）、藤澤総務部長、泉澤総務課長、東軒財務課長、三島税務課長ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 4人
- 7 経過及び結果
  - ・小清水委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
  - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、議案第66号については賛成多数により、その他の案件については全会一致をもって原案を可とすることに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
  - ・委員長報告の作成は、委員長に一任された。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和2年9月11日

氷見市議会企画総務委員長

小清水勝則

# 令和2年9月企画総務委員会付託案件表

令和2年9月11日（金）午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 地域振興課 10:00 ~ 11:07
  - ・ 議案第 66 号 令和2年度氷見市一般会計補正予算（第5号）中  
地域振興課所管に係る事項……………説明書 P. 12
  
- ◎ 総務課及び選挙管理委員会事務局 11:07 ~ 11:20
  - ・ 議案第 66 号 令和2年度氷見市一般会計補正予算（第5号）中  
総務課及び選挙管理委員会事務局所管に係る事項……………説明書 P. 12
  - ・ 議案第 72 号 氷見市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例  
の制定について……………議案書 P. 29
  - ・ 議案第 73 号 氷見市選挙公報の発行に関する条例  
の一部改正について……………議案書 P. 31
  
- ◎ 税務課 11:20 ~ 11:23
  - ・ 議案第 66 号 令和2年度氷見市一般会計補正予算（第5号）中  
税務課所管に係る事項……………説明書 P. 12
  
- ◎ 財務課 11:23 ~ 11:32
  - ・ 議案第 66 号 令和2年度氷見市一般会計補正予算（第5号）中  
財務課所管に係る事項……………議案書 P. 1

## 新文化交流施設建設工事の入札結果について

11:32 ~ 11:45

（注）一般会計における繰出金（財務課を除く）、人件費（総務課を除く）、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

## 主な質疑応答

|       |   |
|-------|---|
| 地域振興課 |   |
| 越田委員  | ひみ IJU ヴィレッジ整備事業費について。事業費の内訳を教えてください。   |
| 戸田参事  | 住宅は大人2人子ども1人を想定し2LDKで1棟1,500万円を2棟、外構として広場や歩道で1,600万円、駐車場や植栽、フェンス等で2,430万円、諸経費、消費税を合わせて工事全体で7,771.5万円、設計監理で459万円、あとIJUセンターの監修委託や確認申請費となっている。   |
| 越田委員  | 財源の内訳はどうなっているのか。  |
| 戸田参事  | 新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金が7,122万9千円で、あとは一般財源となる。  |
| 越田委員  | 臨時交付金は市民の安全安心のために使うものであると考えるが、移住政策に充てる理由はどうか。   |
| 戸田参事  | 都市からの移住者が3密を避けてやってくるリビングシフトを見込んで活用したい。  |
| 越田委員  | 臨時交付金は全額補助される事業であるが、一般財源を使ったのはなぜか。  |
| 戸田参事  | 臨時交付金は、市に割り振られた配分額の中で計画し、市民の安全安心のための諸政策を行っているが、この事業で上限に達したため、はみ出した部分は一般財源となった。  |
| 越田委員  | 移住者を増やすことはやらなければならない。空き家対策として、例えば中山間地の田畑のある一軒家を改修するとか、町家の店舗兼住宅などを使い、さまざまな選択肢を揃え、単身や二世帯、仕事をしたい方を呼び込まなければならないが、新築2棟では氷見の風土が感じられないのではないかと。全体で6棟ということだが、これだけの財源であればリフォームで1軒800万円として10軒分といった考えはなかったのか。 |
| 戸田参事  | 従来から空き家バンクに登録していただき、利活用するようにしている。現在23件の登録中、売買が20件弱で、賃貸は3～4件と少ない。移住の方にすぐに売買というのはハードルが高い。都会から来られる方は一戸建てや隣と距離があるようなところを好む傾向がある。氷見でじっくり腰を据え、海辺の地区がいいのか山間部がいいのか考えていただき、最                               |

|      |  |
|------|--|
|      | <p>最終的に定住につながるように事業を進めていきたい。</p>   |
| 越田委員 | <p>海辺や山間地の物件が少ないなら広報で告知すればいい。市がするなら貸してもいいという市民がいると思う。なぜ居住誘導地域でもないこのエリアに、新築でヴィレッジという構想があるのか。</p>  |
| 戸田参事 | <p>いくつかの地区では今年度から、自治会ぐるみで空き家を調査し、利活用の働きかけをお願いしている。</p> <p>島尾のゲストハウスは海辺に近い物件となる。最近まで入居していた家族が家を購入され移住につながった。計画している土地は市営住宅跡地で利活用もできるし、保育所やスーパーも近い。期限は2年としている。</p>                        |
| 越田委員 | <p>民間が宅地造成するならいいと思う。空き家対策があつて、町家、山間地の空き家に声掛けせず、なぜ新築なのか。</p>  |
| 戸田参事 | <p>利活用はいろいろな機会を通じて取り組んできたが、物件自体がまだ少ない。賃貸物件として20件30件と出てきて選択肢が増えれば、このような整備はしなくてもよいかも。現状としては無く、努力不足と言われれば申し訳ない。入居期限を2年としており、それまでに民間や移住バンクの物件に落ちていただければよいと考える。</p>                         |
| 越田委員 | <p>新しい物件に住んで、次は中古物件にはいきづらと思う。市がリフォームし成果が上がってくれば、各自治会からいろいろな物件も出てくるのではないか。そういう流れにするのが本来の移住対策、空き家対策ではないか。</p>  |
| 戸田参事 | <p>いろいろな対策をして物件が揃えばいいと思う。この整備のきっかけは、コロナ感染拡大を受け地方への移住の相談が増えている。機会を逃すことなく対応していきたい。</p>   |
| 林市長  | <p>既存の事業で、空き家を市がリフォームして賃貸に活用したいと思っていたが、所有者の理解がなかなか進まない。持ち主は売買の希望が多く賃貸は少ない状況だ。すぐに住めるアパートは民間の物件があるし、一昨日の産業建設委員会でも市営住宅に住んでもらえばとの意見もあった。都会の人には一軒家に住めることが魅力となる。賃貸が無いので、とりあえず2棟をまず整備したい。</p> |
| 澤田委員 | <p>ひみ IJU ヴィレッジのネーミングはどのように決めたのか。ローマ字が入っている。市民にわかりやすいように説明願いたい。</p>  |
| 戸田参事 | <p>アルファベットのIのIターンは氷見に関係なかった方が来られる、J</p>  |

|      |  |
|------|--|
|      | <p>のJターンは一旦別の出身の方が東京から氷見に来られる、UのUターンは氷見出身者が帰ってくる。このIJUが移住と読めるのでアルファベットを使っている。</p>          |
| 澤田委員 | <p>移住ヴィレッジの理念がわかるような名前でないダメだ。</p>  |
| 戸田参事 | <p>全体としては、住宅6棟と、移住者同士や地域の方と交流の場となるコミュニティスペースも含め、村をイメージしている。</p>                            |
| 澤田委員 | <p>この施設のことを地元の方は聞いていないと言っている。地元のコミュニティとは別個にコミュニティをつくろうと考えているのか。</p>                        |
| 戸田参事 | <p>議会で承認されれば説明したい。地元への説明や協力依頼は、迷惑施設は先に進めることはあるが、今回は地域の活性化になるものであり、議会のあとと考えている。</p>         |
| 澤田委員 | <p>コロナ交付金の使途にあっているのか。</p>  |
| 戸田参事 | <p>内閣府の事例集のリビングシフトの例にある。</p>   |
| 澤田委員 | <p>アフターコロナのことであり、緊急にすることではない。</p>  |
| 戸田参事 | <p>収束してからではなく、先を見据えて手を打つ必要がある。移住者の獲得だけが目的ではなく、人口減少に歯止めをかけて、自治会の運営や市の活性化の一助になるものと考えている。</p> |
| 澤田委員 | <p>島尾は失敗だった。</p>   |
| 戸田参事 | <p>一昨年に入居期間を1年間に改正した。改正の4か月後には入居した人は、その後市内で家を買って定住につながった。失敗ではない。</p>                       |
| 稲積委員 | <p>残り4棟を整備する財源は、一般財源だけでもするのか。</p>  |
| 戸田参事 | <p>未定であるが、状況を見て有利な財源、補助金を探し、費用対効果を見て判断したい。</p>   |
| 稲積委員 | <p>利用者の想定はどう考えているか。</p>  |
| 戸田参事 | <p>相談者のうち、希望の賃貸がなく2,3組は他市に流れたと聞いている。1～2年空くようなことはならないと思うし、アピールしていく。</p>                     |

|      |   |
|------|---|
| 稲積委員 | 移住政策は他の施策と合わせてしっかりと結果を出してほしい。市民の理解をどのように得ていくのか。   |
| 林市長  | <p>6棟のうち、まず市で2棟建て、今後は賃貸を増やしていくのか、移住者が市から土地を購入し建てることもある。</p> <p>まずは実績を出すこと。移住者が空き家を改修したり、新築して住んでいただくことで、市民の理解を得るよう努力していく。</p>                                |
| 澤田委員 | 新しい地域環境保全支援モデル事業費について。草刈り機を貸し出す先の使い方に縛りはあるのか。   |
| 戸田参事 | <p>公共的な使用に貸し出す。除雪機は一人暮らし高齢者であれば使えるように、地区の判断でよい</p> <p>リモコンで80m程度は動く。レバーから手を離せば止まる。傾斜地でも40度ほどでも対応できる。木のような太いものはダメだった。地域で10か所草を刈る場所があれば、3, 4か所使うようなイメージだ。</p> |
| 越田委員 | 氷見駅の無人化について。JRからの連絡はいつあったか。これの影響や不安要素はどのようなものが考えられるか。   |
| 戸田参事 | 発表当日の午前中に説明があった。定期券の購入は高岡駅となる。運休の知らせなど氷見駅に問い合わせはできない。障がい者の方の利用などが考えられる。   |
| 越田委員 | LRTへの影響はどうか。  |
| 戸田参事 | LRT化の協議を優先させると発表があった。イコカもついている。無人化がサービス低下にならないように対応をお願いしていきたい。  |
| 越田委員 | 駅で切手販売しているところもある。駅の業務の民間委託などは考えられないか。   |
| 戸田参事 | 駅の業務では、越中中川駅や高岡市内で何か所かはJRから地元に委託されている。氷見駅でも検討していくこととなるが、まずはそうならないように働きかけていきたい。  |
| 越田委員 | 氷見駅整備の影響はどのように考えているか。   |
| 林市長  | 地域交通の根幹であり、関係市と連携し要望していく。LRT化の費用負担、運営はどこになるか慎重に検討する。駅整備には影響はない。   |

|   |  |
|---|--|
| <p>総務課<br/>稲積委員</p> <p>泉澤課長</p>   | <p>職員の自己啓発の推進について。狩猟免許の取得状況は把握しているか。猟友会の高齢化や会員が減少している。市職員として地域課題を自分たちの問題と意識付けし、自己啓発を押し進めることは可能か。</p> <p>農林畜産課に確認したところ3名が取得していた。これまでも通信教育や資格取得の助成をしている。今後も地域の課題解決になるような資格取得を支援し、職員の自己啓発意欲の向上を推進していく。</p>  |
| <p>(新文化施設建設室)</p> <p>嶋田委員</p> <p>京田企画政策部長</p> <p>嶋田委員</p> <p>林市長</p> <p>嶋田委員</p> <p>林市長</p> | <p>新文化交流施設建設工事の入札結果について。落札者とA社との価格の開きはいくらぐらいあったか。</p> <p>入札価格で約2億5千万円あまりであった。</p> <p>本来なら3,4社入るような競争原理が働くようにしなければならないが、この結果を踏まえどう評価しているのか。設計が適正であったか見極めなければならない。</p> <p>6月議会で5億8千万円増額したが応札は1社だった。原因を検証し次回につなげたい。</p> <p>市内の業者を使ってもらいたい。応札後の増額はありえない。</p> <p>通常では金額の変更はないものと思っている。<br/>契約約款にあるが、現場条件の違いやコロナ禍で資材の高騰、物価水準が一定金額以上変わると若干の変更も出てくる。</p> |

個人別賛否一覧（賛否が分かれた議案のみ）

| 案件名    |                           | 自民同志会    |           |           |          |         | 無会派     |
|--------|---------------------------|----------|-----------|-----------|----------|---------|---------|
|        |                           | 稲積<br>佐門 | 越田<br>喜一郎 | 小清<br>水勝則 | 荻野<br>信悟 | 嶋田<br>茂 | 澤田<br>勇 |
| 議案第66号 | 令和2年度氷見市一般会計補正<br>予算（第5号） | ○        | ○         | —         | ○        | ○       | ×       |

※「○」は賛成 「×」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席

※委員長は表決に加わらないため「—」と表示してあります。